

衛研第3-17号
平成28年 7月27日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 今週の県内情報
2. 今週の注目される定点把握対象疾患の推移（グラフ）
3. 今週の全数把握対象疾患の報告数、累計
4. 今週の定点把握対象疾患の報告患者数、定点当たり報告数
5. 全国及び関東情報
6. Saitama Infectious Agents Surveillance Report
Topics（エンテロウイルスの検出状況）
7. 今週の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493-59-9325
FAX 0493-59-9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成 28 年 第 29 週 (平成 28 年 7 月 18 日～平成 28 年 7 月 24 日)

今週の注目される疾患 図は <今週の注目される定点把握対象疾患の推移> を参照

全数把握対象疾患では、一類及び二類(結核を除く)の届出はなかった。三類感染症は、腸管出血性大腸菌感染症 3 人の届出があった。四類感染症の届出はなかった。五類感染症は、アメーバ赤痢 1 人、ウイルス性肝炎 1 人、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 人、後天性免疫不全症候群 1 人、侵襲性肺炎球菌感染症 1 人、水痘(入院例) 1 人、梅毒 5 人の届出があった。

定点報告対象疾患では、ヘルパンギーナ(5.84 6.06 : 図 1)の定点当たり報告数は、前週よりわずかに増加し、県全体で警報開始基準値(6.00)を越えた。保健所別では、本庄保健所管内を除く 15 保健所管内から報告があり、川口(5.60 9.00)保健所管内で大きく増加し、熊谷(8.89)、越谷市(7.63)、朝霞(7.17)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では 1~4 歳で全体の 71.4%を占め、1 歳が最も多い。流行性耳下腺炎(1.47 1.54 : 図 2)の定点当たり報告数は、前週よりわずかに増加し、多い状況が続いている。保健所別では、全保健所管内から報告があり、狭山(3.06)、坂戸(2.50)、さいたま市(2.37)保健所管内で多い状況が続いている。RSウイルス感染症(0.09 0.20 : 図 3)の定点当たり報告数は、前週より増加し、前年同時期(平成 27 年第 28 ~ 30 週平均 : 0.05)より多い。保健所別では、越谷市(0.75)保健所管内からの報告が多い。手足口病(1.01 0.85 : 図 4)の定点当たり報告数は、前週と同水準に留まった。保健所別では、東松山、秩父保健所管内を除く 14 保健所管内から報告があり、さいたま市(1.52)、朝霞(1.42)、川口(1.40)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告対象疾患では、流行性角結膜炎 32 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、細菌性髄膜炎 1 人、無菌性髄膜炎 1 人、マイコプラズマ肺炎 5 人、クラミジア肺炎 1 人の報告があった。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし(結核を除く)	
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3 人(類型 患者 1 人、無症状病原体保有者 2 人、血清型 O157 2 人、O26 1 人)
四類感染症	報告なし	
五類感染症	アメーバ赤痢	1 人(病型 腸管アメーバ症)
	ウイルス性肝炎	1 人(病型 B 型)
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1 人(菌種 <i>Serratia</i> sp.)
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人(血清群 G 群)
	後天性免疫不全症候群	1 人(病型 無症状病原体保有者)
	侵襲性肺炎球菌感染症	1 人
	水痘(入院例)	1 人(病型 検査診断例)
	梅毒	5 人(病型 早期顕症 期 3 人、無症状病原体保有者 2 人)

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。
衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613
e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第29週)

(2016年7月26日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢		7	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	3	51			
四類感染症					
E型肝炎		11	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサナル森林病			ブルセラ症		
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症		43
つつが虫病			レプトスピラ症		
デング熱		6	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	29	侵襲性肺炎球菌感染症	1	64
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)	1	6	水痘*	1	7
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	23	先天性風しん症候群		
急性脳炎		29	梅毒	5	85
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	破傷風		3
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	13	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	1	23	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		4
ジアルジア症		1	風しん		4
侵襲性インフルエンザ菌感染症		6	麻しん		2
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		2
指定感染症	該当疾患は無し				

水痘*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	5	1		

累計は診断日で集計

* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所	感染症発生動向調査		週情報		報告患者数		保健所別		平成28年7月18日～平成28年7月24日		インフルエンザ # 1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 # 2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 # 3	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (口炎ウイルス)	インフルエンザ (入院)									
	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数	報告数	発生数																														
全	3	31	65	310	643	79	133	27	82	3	951	242	-	32	1	1	5	1	1	1	1	1	1	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1							
川	2	4	11	34	118	3	21	1	8	-	135	21	-	5	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*							
朝	-	-	8	39	53	10	17	1	8	-	86	9	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
鴻	-	-	1	35	73	6	5	1	3	-	61	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
東	-	-	2	17	17	1	-	1	-	-	12	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
山	-	-	0.50	4.25	4.25	0.25	-	0.25	-	-	3.00	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
秩	-	-	-	3	2	1	-	1	3	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
本	-	-	-	1.00	0.67	0.33	-	0.33	1.00	-	1.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
庄	-	-	1	2	2	1	1	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
熊	-	-	0.25	0.50	0.50	0.25	0.25	0.25	-	-	-	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
谷	-	-	-	21	83	6	4	7	6	-	80	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
加	-	-	3	1	-	1	1	1	3	-	33	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
須	-	-	0.33	0.50	0.17	-	0.17	0.17	0.50	-	5.50	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
春	-	-	12	6	14	3	3	-	5	1	39	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
日	-	-	2.00	1.00	2.33	0.50	0.50	-	0.83	0.17	6.50	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
部	1	2	1	17	10	7	3	2	5	-	49	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	0.07	0.22	0.11	1.89	1.11	0.78	0.33	0.22	0.56	-	5.44	1.89	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手	-	-	-	8	26	2	6	-	2	-	24	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
戸	-	-	-	1.33	4.33	0.33	1.00	-	0.33	-	4.00	2.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加	-	-	8	18	32	-	14	-	4	1	60	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
草	-	-	0.36	0.73	1.64	2.91	-	1.27	-	0.36	0.09	5.45	0.64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
狭	-	-	7	25	57	12	6	5	12	1	95	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山	-	-	0.12	0.41	1.47	3.35	0.71	0.35	0.71	0.06	5.59	3.06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川	-	-	-	-	-	2	4	3	2	-	50	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
越	-	-	-	-	2.25	2.38	0.25	0.50	0.38	0.25	6.25	0.63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
市	-	-	6	10	11	18	-	7	-	3	61	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
越	-	-	7	1	55	119	24	41	3	18	161	64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
さい	-	-	0.26	0.04	2.04	4.41	0.89	1.52	0.11	0.67	5.96	2.37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
たま	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

7月 26日 13:00集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第29週 平成28年7月18日～平成28年7月24日)

	年齢別																				
	合計	-6ヵ月	12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
インフルエンザ #1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
RSウイルス感染症	31	5	16	8	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	65	-	1	8	11	14	8	12	3	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	310	-	1	9	23	22	36	33	40	45	25	21	36	6	13	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	643	10	46	80	79	62	69	57	46	41	29	20	39	5	60	-	-	-	-	-	-
水痘	79	1	1	4	5	6	11	14	14	7	6	4	4	1	1	-	-	-	-	-	-
手足口病	133	2	9	39	20	26	11	8	6	5	3	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	27	-	2	-	2	2	3	6	4	5	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	82	2	27	46	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	951	5	59	233	180	137	129	81	50	29	15	11	18	-	4	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	242	-	-	4	15	23	20	39	33	30	26	19	26	2	5	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	32	-	-	1	2	1	2	4	4	1	1	-	2	-	1	3	3	4	2	1	1
細菌性髄膜炎 #2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	5	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
クラミジア肺炎 #3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(入院)インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報 第 27 週

(7月4日～7月10日)

平成28年7月27日

インフルエンザの定点当たり報告数は第7週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.74)、鹿児島県(0.13)、栃木県(0.09)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は4例と前週と比較して増加し、4府県から報告があった。

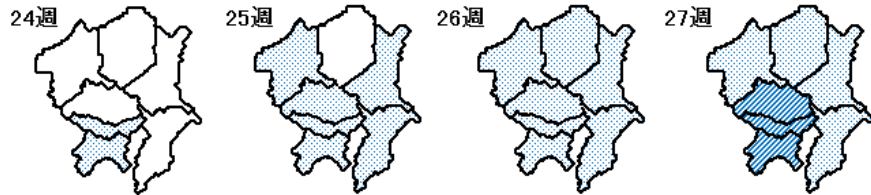
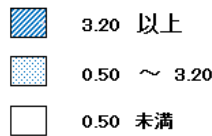
RSウイルス感染症の報告数は432例と3週連続で増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約77%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は福井県(1.32)、山形県(1.23)、石川県(1.17)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は山形県(5.13)、静岡県(4.60)、鳥取県(4.16)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第24週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は大分県(10.00)、熊本県(7.52)、愛媛県(7.32)である。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は埼玉県(0.59)、神奈川県(0.59)、宮城県(0.56)である。手足口病の定点当たり報告数は第14週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(6.41)、鹿児島県(3.91)、千葉県(1.29)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は島根県(1.65)、山梨県(1.50)、宮崎県(1.33)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は佐賀県(2.78)、宮崎県(2.69)、山形県(2.40)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は岐阜県(3.40)、沖縄県(2.14)、福岡県(2.07)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は3週連続で減少した。15都道府県から33例報告があり、年齢別では0歳(8例)、1～4歳(15例)、5～9歳(5例)、10代(4例)、60代(1例)であった。

<関東情報>

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は、東京都(4.06)、神奈川県(4.04)、埼玉県(3.42)からの報告が多い。

ヘルパンギーナ



平成28年 27週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 133 定点当たり 0.03	38 0.03	1 0.01	7 0.09	-	2 0.01	10 0.05	9 0.02	9 0.03
RSウイルス感染症	報告数 432 定点当たり 0.14	66 0.07	2 0.03	1 0.02	1 0.02	11 0.07	11 0.08	25 0.10	15 0.07
咽頭結膜熱	報告数 1,932 定点当たり 0.61	607 0.64	44 0.59	15 0.31	32 0.55	121 0.75	92 0.68	148 0.57	155 0.73
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 8,027 定点当たり 2.54	2,651 2.79	122 1.63	93 1.94	162 2.79	557 3.46	490 3.63	727 2.80	500 2.35
感染性胃腸炎	報告数 14,368 定点当たり 4.55	4,426 4.66	266 3.55	95 1.98	250 4.31	901 5.60	529 3.92	1,440 5.54	945 4.44
水痘	報告数 1,210 定点当たり 0.38	452 0.48	30 0.40	9 0.19	17 0.29	95 0.59	60 0.44	115 0.44	126 0.59
手足口病	報告数 2,008 定点当たり 0.64	737 0.78	71 0.95	36 0.75	7 0.12	122 0.76	174 1.29	191 0.73	136 0.64
伝染性紅斑	報告数 1,249 定点当たり 0.40	289 0.30	23 0.31	57 1.19	51 0.88	46 0.29	44 0.33	38 0.15	30 0.14
突発性発しん	報告数 1,751 定点当たり 0.55	538 0.57	35 0.47	17 0.35	34 0.59	97 0.60	73 0.54	161 0.62	121 0.57
百日咳	報告数 96 定点当たり 0.03	15 0.02	-	-	2 0.03	5 0.03	2 0.01	4 0.02	2 0.01
ヘルパンギーナ	報告数 9,920 定点当たり 3.14	3,189 3.36	131 1.75	71 1.48	157 2.71	551 3.42	364 2.70	1,055 4.06	860 4.04
流行性耳下腺炎	報告数 3,838 定点当たり 1.21	1,137 1.20	72 0.96	35 0.73	42 0.72	294 1.83	162 1.20	218 0.84	314 1.47
急性出血性結膜炎	報告数 12 定点当たり 0.02	6 0.03	-	-	-	2 0.05	2 0.06	1 0.03	1 0.02
流行性角結膜炎	報告数 586 定点当たり 0.85	294 1.43	30 1.76	10 0.83	14 1.00	28 0.68	42 1.20	32 0.84	138 2.88
細菌性髄膜炎 #2	報告数 9 定点当たり 0.02	2 0.02	1 0.08	-	-	-	-	1 0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数 34 定点当たり 0.07	7 0.09	-	-	-	2 0.20	3 0.33	1 0.04	1 0.10
マイコプラズマ肺炎	報告数 365 定点当たり 0.77	61 0.74	5 0.38	7 1.00	9 1.13	10 1.00	9 1.00	14 0.56	7 0.70
クラミジア肺炎 #3	報告数 8 定点当たり 0.02	1 0.01	-	-	-	-	-	1 0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 33 定点当たり 0.07	3 0.04	-	-	1 0.13	-	1 0.11	1 0.04	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

エンテロウイルスの検出状況

エンテロウイルスは「夏かぜ」と言われるヘルパンギーナや手足口病、髄膜炎の病因です。今回は、ヘルパンギーナ、手足口病、髄膜炎からのエンテロウイルスの検出状況（埼玉県衛生研究所実施）について報告します。

4月1日から6月10日までに採取されたヘルパンギーナ16検体、手足口病9検体、髄膜炎10検体、計35検体からのエンテロウイルスの検出状況を下表に示しました。検出されたエンテロウイルスは、ヘルパンギーナ3検体及び手足口病1検体からコクサッキーウイルスA4型が4件、髄膜炎3検体からコクサッキーウイルスB3型が2件、エコーウイルス6型が1件で、5月31日以降に採取された検体から検出されました。エンテロウイルス以外のウイルスでは、アデノウイルス2型が2件、ヒトメタニューモウイルス、ライノウイルス、ヒトパルボウイルスB19、風しんウイルス（ワクチン株）、ムンプスウイルスが各1件検出されました。

表 4月1日～6月10までに採取された検体からのエンテロウイルス検出状況

定点医療機関	性別	年齢階級	発病年月日	採取年月日	検体	疾患名	ウイルス
A	男	5-9歳	5/24	5/31	便	髄膜炎	エコー6
B	男	1歳	6/5	6/6	咽頭拭い液	手足口病	コクサッキーA4
B	女	1歳	6/5	6/6	咽頭拭い液	ヘルパンギーナ	コクサッキーA4
C	男	1歳未満	6/7	6/7	髄液	髄膜炎	コクサッキーB3
D	男	1歳	6/8	6/8	咽頭拭い液	ヘルパンギーナ	コクサッキーA4
D	男	1歳未満	6/6	6/8	咽頭拭い液	ヘルパンギーナ	コクサッキーA4
C	男	1歳未満	6/7	6/10	咽頭拭い液	髄膜炎	コクサッキーB3

コクサッキーウイルスA4型は、2015年は検出がありませんでしたが、2014年はヘルパンギーナから最も多く検出された型でした。また、患者サーベイランスにおいて、今年はヘルパンギーナが2014年と同様の大きな流行が観察されています（今週の注目される定点把握対象疾患の推移の図1参照）。

6月11日以降に採取された検体はヘルパンギーナ18検体、手足口病7検体です。検査結果は適宜報告する予定です。流行状況の詳細な解析のため、病原体定点医療機関の先生方には、今後とも検体採取に御協力をお願いします。

総合トップ > 健康・福祉 > 感染症 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2016年 > 感染症の流行状況 2016年 第29週

感染症発生動向調査 2016年

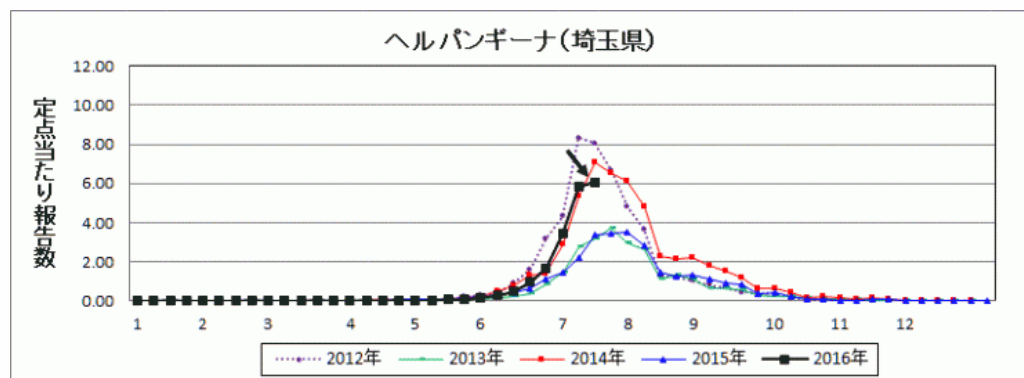
- [感染症の流行状況 2016年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第23週](#)
- [感染症の流行状況 2016年 第24週](#)

感染症の流行状況 2016年 第29週

2016年第29週（平成28年7月18日～7月24日）の要点 平成28年7月27日

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は、前週よりわずかに増加し、多い状況にあります。外出後の手洗い・うがいととも、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [麻疹に関する情報はこちらをご覧ください。](#)
- [風しんに関する情報はこちらをご覧ください。](#)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★	伝染性紅斑	→	★
RSウイルス感染症	↑	★	突発性発しん	↓	★
咽頭結膜熱	↓	★★	百日咳	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↓	★★	ヘルパンギーナ	→	★★★
感染性胃腸炎	↓	★★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★★★
水痘（みずぼうそう）	↓	★	急性出血性結膜炎	↓	★
手足口病	→	★	流行性角結膜炎	→	★★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」(アドレス <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)をご覧ください。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバン